

# 自転車安全運転講習会開催される



7月15日(火)の午後2時から「長沢ひろば」にて自転車安全運転講習会が開催されました。受講者は5名と少なめでしたが、和気あいあいとした時間の講習があつという間に終了しました。

講師は、「ながさわ魅力伝え隊」の隊員である平井将太(ほけん days)が担当しました。はじめに、自転車事故の

## 自転車事故 9千5百万円の賠償金 払えますか?

『ながさわ魅力伝え隊』のはじめの企画であった『長沢ゼミ』が開催されました。

ながさわ

# しるなる新聞

創刊号

ASA 南生田

**火災保険や自動車保険 付加として賠償保険加入へ**

講座の中で、今加入している保険を知ることが大切だと説明されました。

ところが保険証券を見ても分からないと受講者の声がありました。

今回の講座で、自転車事故の危険性を知らないと共に対策について学ぶことができませんでした。

そして、万が一のために保険証券を見直すことが大切だと痛感しました。

ニュースについて説明がありました。最近、各地で訴訟も起きています。その中で注目したいのが、昨年7月に神戸地裁が出した賠償命令です。内容は、小5の児童が女性をね意識不明の重症を迫らせてしまい、母親の監督が不十分と認定され、賠償額は9千5百万円もの高額でした。

自転車事故は、被害者ではなく、加害者になることも十分に考えられるのです。

その対策として、保険への加入が不可欠です。



## 7. 目線で語る

### 『保険のはじまり』

平井将太(ほけん days)

生命保険のはじまりは諸説ありますが、学生時代に教科書で習った「ギルド」がはじまりだとされています。

この「ギルド」は、中世ヨーロッパで組織された同業者組合のことです。

基本理念にあるのは、仲間同士の助け合いです。

例えば、仕事上で困ったときの資金援助や病気やケガ、さらには亡くなってしまうときの遺族への生活援助などです。

そして、近代保険の基礎と考えられているのは、18世紀に「ハレー彗星」で有名な天文学者エドモンド・ハレーによって、数学的に裏付けされた「生命保険」が作られました。ハレーは、死亡率を基に生命表を作り、保険料計算したのです。

当初は、万が一のための保険でしたが、病気やケガでの入院や老後のための保険も出てきました。

中世ヨーロッパからはじまったとされる「生命保険」の長い歴史の中で、その時代時代の人々が安心して暮らせる仕組みづくりの知恵が詰め込まれてきました。

保険の仕組みは、「助け合い」であり、その時代時代の社会情勢などの歴史としての意味合いもあります。

近年になり、「旅行保険」や「ゴルフ保険」さらには「ペット保険」などもあります。

ただ、保険は、個々人の生活習慣や環境が違うように一律のものではありません。

自分に合った保険を選ぶことが大切です。しかし、多くの人が難しく分らないとお話が多いです。プロとしてアドバイスいたします。(平井)

## レイアウトインタビュー 大好きながさわ

### 長沢自治会 会長 末吉一夫さん

末吉さんは農家の家庭で生まれ、生まれてからずっと長沢に住んでいる。戦後は100世帯ほどしかなかったが、今では約4,500世帯が暮らす街となった。

これからの長沢のあるべき姿を語ってもらった。地域とかかわって学べる街づくりが必要。『なんでもネットで見れる時代になり、情報が多くいい面もたくさんある。』しかし、一方で地域の交流も減っている。

『近所のおじちゃんおばちゃんに叱ってもらい、学んだことがたくさんあった。現在は不動産業を営んでいるが、それまでは営業として働いていた、【モットーは自分も相手も楽しく】小さいころに近所の左官工職人の仕事をよく目にしていた、営業先で頼まれれば内装なども請負いお客さんに感謝されたことがある。本当に地域の交流が密接であった』と話す。

また、自治会と商店会の有志が集まり「長沢まちづくり協議会」を結成しその会長も務める。『まちコンも企画しカップルも成立して最高にうれしい。続けて面白い企画を発信して街を賑やかにして住民を呼び込みたい。』

モットーである自分も相手も楽しく、末吉さんの人柄がうかがえますね。最後に若い人に伝えたいことは素直におじさんおばさんの言うことを実践してみ。なんてことないところで役立つこともあるよ。とにこり。



《笑顔が素敵な末吉さん》

インタビュー 平井将太 ((有) 保険 days)

次回 長沢諏訪社総代 関敦司さん

**長沢商店会**

INFORMATION

10月25日(土)

ミステリー商店会へ

ハロウィン イベント開催予定

**ながさわ魅力伝え隊 とは?**

長沢商店会の店主・店員を中心に2014年夏に結成された新しいグループです。長沢のまちを盛り上げたいという気持ちで集まりました。

商店という立場から地域の人たちへの貢献もひとつの目標としています。

「長沢まちづくり協議会」「専修大学徳田ゼミナール」「長沢商店会」との連携と実践活動を展開していきます。

お問合せ ☎044-976-0540 (ASA 南生田)